

おやつ屋 micoppe



[創業年] 2014 年(平成 26 年)
 [売場面積] 27.0 m²(8.2 坪)
 [事業従事者数] 6.4 人
 [営業時間] 11:00~18:00
 [定休日] 日・月・火曜日(不定休)

[商品構成]

・焼き菓子	53.6%
・カップケーキ	20.6%
・カップスイーツ	16.8%
・箱菓子詰合せ	7.4%
・ドリンク	1.6%

[店舗所在地] 静岡県周智郡森町森 746-5

[URL・SNS] <https://micoppe.jp>

[経営理念]

子育てと仕事を両立できる柔軟で温かい職場環境を提供し、働くすべての人が輝ける社会の実現を目指します。同時に私たちのふるさと『森町』の魅力を再発見し、地域に根差した活動を通じて、森町の元気と笑顔を育みます。

静岡県遠州地方の「小京都」と称される『森町』の美しい自然や素晴らしい特産品を活用した洋菓子の提供を通じて、地域の魅力を国内外に伝え、多くの人に訪れ、住みたくなる街づくりに貢献します。

店内のシンボルツリーの周りにはいっぱいのお菓子が並ぶ

[お店の概要]

静岡県森町にある洋菓子店。森町は、かつての遠州の一宮の鎮守の杜を中心に自然が豊かで、住宅街の周りには茶畑などが広がる。同店は、もとは袋井市で 2014（平成 26）に開店したが、店主の子ども入学にあわせ、スタッフを含め、仕事と子育てが両立できるお店にと自宅のある森町に移転した。



シンボルツリーをおやつが囲む店内

移転に伴い新しくした店舗は、店主夫妻が、「お菓子の国」をイメージし、楕円形の個性的なショーケースの中心にシンボルツリーをあしらい、その周りにお菓子を並べ販売する。まさに「子どもからお年寄りまで、誰もが気軽に立ち寄れる洋菓子店」となっている。焼き菓子は 190 円から、主力のカップケーキは 400 円からと「おやつ」のように気軽に買える値段に設定している。

カップケーキは、ふわふわの小さなケーキの上に、生クリームや四季折々のフルーツを乗せバリエーションが豊富で、見た目だけではなく素材や味にもこだわり、ひとつひとつ丁寧に手作りしている。こうした店舗の発信は、フォロワー数約 1.7 万人という SNS の Instagram で発信。Instagram のインサイトを基に顧客分析を行った結果、浜松市、磐田市、静岡市など人口の多い周辺からお客を呼び込んでいることがわかった。



見た目に可愛い焼き菓子が常時 40 種類以上並び

ハロウィンのカップケーキ

【お店の経営ノウハウ】

静かな住宅地の町で、地域のつながりを大切にする。たとえば、茶産地でもある当地で、茶メーカーの良質な無農薬のオーガニック抹茶やほうじ茶をはじめ、地元のいちご農園のいちご、陽射しをいっぱい浴びた大粒で甘いフルーツ農園など、素材を生産する生産者とネットワークを組んでいる。

こうして築いたネットワークを基に、県内の住宅展示場で同店の店主がコーディネートした食のマルシェ（市）を開催するまでになっている。同イベントは、無料託児ルームを設置し、家族揃って参加できる工夫を凝らし、イベントを通して異業種との交流にもつながり、同店の地域の信頼を高めると同時に、知名度向上にも繋がっている。



マルシェには多くの店舗が参加